

競技上の注意事項とお願い

1. 本大会は、2022 年度(財)日本陸上競技連盟競技規則および全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本パラスポーツ協会制定)によるもののほか、本大会の開催要項によって運営する。
2. 本大会は、広告規程は適用しない。
3. 本大会は、開会行事、閉会行事を特に行わず、アナウンスにより競技を開始・終了するため、アナウンスに十分留意すること。
4. 選手は各自でウォーミングアップを行い、招集開始時間に遅れないよう集合すること。
5. 競技場内での練習は、8時30分~9時50分とし、それ以外は競技場周辺を各自安全に留意して利用すること。ウォーミングアップの際は、競技役員(マーシャル)の指示に従うこと。
6. 招集所(競技者係)は、競技場外(第2ゲート)に設ける。
招集の時刻は、競技開始の30分前に開始し20分前に完了する。
※ 車椅子及び投擲台使用者は、事前に招集所付近の車椅子検査場で検査を受けること。
7. スパイクシューズのスパイクは9mm以下の全天候舗装用とする。ただし、走高跳、ソフトボール投、ジャベリックスローは12mm以下とする。なお、スタンドや場外、通路等を通るときは、スパイクシューズを脱ぐこと。
シューズ底の厚さはWA改訂規則を適用する。トラック競技は競技者係で検査を受けること。
※800m未満のトラック種目(20mm)・800m以上のトラック種目(25mm)
8. 競技用具は主催者が用意したものを使用することとする。ただし、個人所有のターボジャブを使用したい場合は競技開始1時間前までに大会本部に申し出て係員の検査を受けること。その場合、合格したものは主催者が預かり、出場者全員が使用できるものとする。
9. 選手、介助および伴走者以外の競技場内への立ち入りは、一切禁止する。なお、あらかじめ介助および伴走を届け出ている選手については、受付において介助・伴走者用ビブスを受け取り、着用して入場すること。また、選手の競技終了とともに速やかに受付にて係へビブスを返却すること。
10. 携帯電話を競技中に使用することはルール違反となるので、介助および伴走者についても競技場内への持込を禁止する。招集時に競技者係がチェックする。その他、貴重品は自分の責任において保管すること。
11. リレーオーダーは、12:40までに競技者係に提出すること。(オーダー用紙は受付で配布)
12. 出場選手全員に記録証を配布する。
13. 競技中に発生した傷病については、本部で応急処置は行うが、その後については本人の責任において処置すること。また、熱中症対策は各自で十分に行うこと。
14. 空き缶・ペットボトル以外のゴミを『空き缶入れ』には絶対に入れないでください。
競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。
競技場内は全面禁煙です。
15. 対コロナ感染症対策のための規定を順守すること。
 - ① 競技中(練習含む)以外は、競技会場内においても必ずマスクを着用すること。
 - ② 各競技会場に置いてある、消毒液を適時使用してもよい。
 - ③ その他、別紙記載事項(別添1, 2, 3, 4)を順守すること。